

第112回 定時株主総会

2022年6月24日

株式会社 北川鉄工所
府中商工会議所会館

- ① 第112期 事業報告
- ② セグメント別 事業報告
- ③ 決議事項

- ① 第112期 事業報告
- ② セグメント別 事業報告
- ③ 決議事項

サプライチェーン の停滞

半導体を始めとした
部品調達の長期化

物流停滞による
製品出荷の遅延

自動車業界の混乱

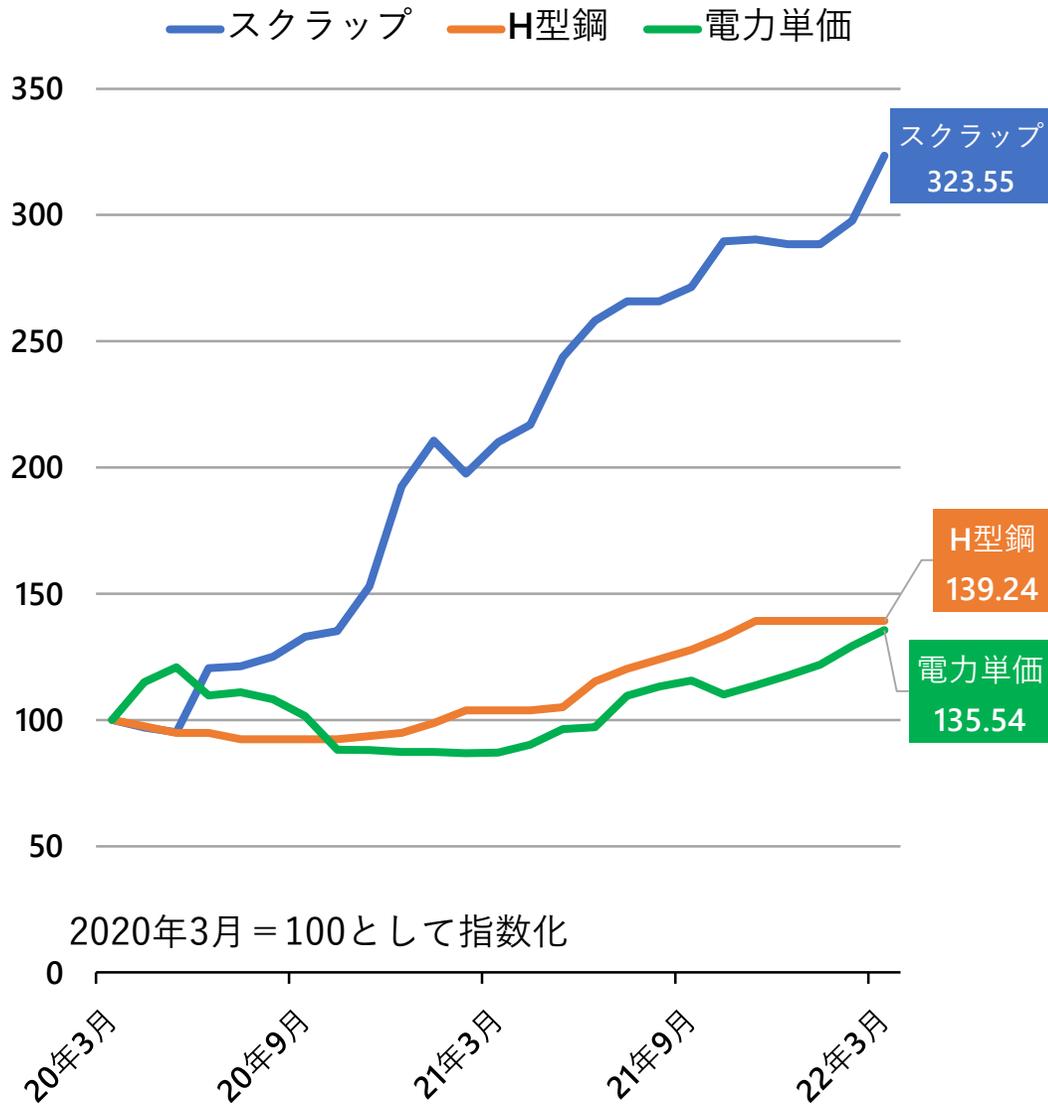
EV推進による
既存投資の抑制

生産の不安定化

世界経済

円安

インフレーション



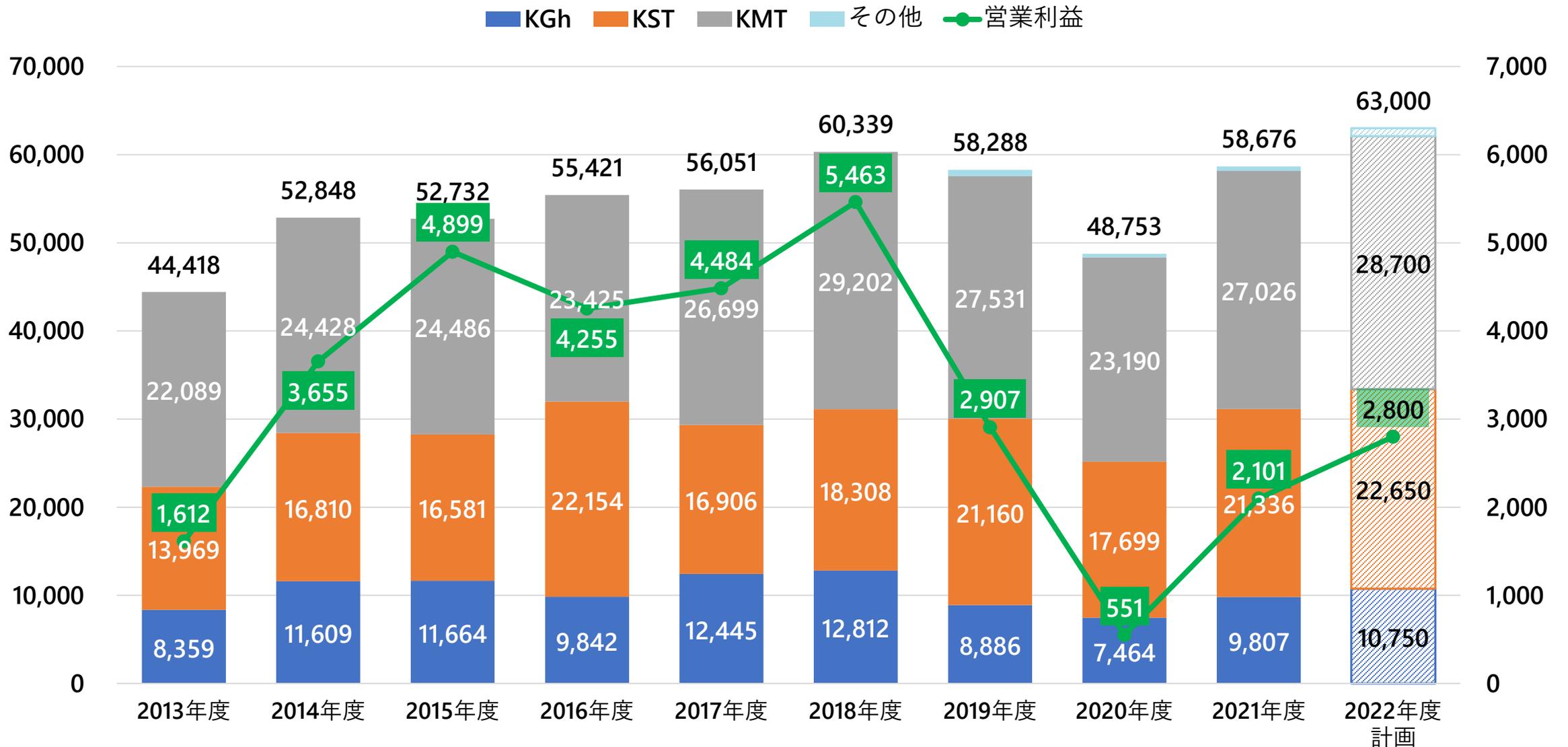
- スクラップ、鋼材等の主要材料価格及び電力単価は2020年に対して1.3倍～3倍程度まで高騰している
- 価格転嫁の交渉は鋭意行っているが、改定よりも上昇スピードが早く、利益を圧迫する状態が続いている

- 売上高は工作機器の欧州向け回復と立体駐車場の売上伸長により前期比+20%の586億円
- 営業利益は売上増加に伴う工作機器、産業機械事業の利益の伸長、及び金属素形材事業の稼働率改善による赤字幅縮小により、前期比+281%の21億円
- 当期純利益は自動車生産台数の回復の遅れに起因する海外子会社の減損損失37億円を計上し、12年ぶりの当期純損失 9億円を計上

単位：百万円

	2020年度	2021年度	前期比	増減率
売上高	48,753	58,676 ↑	+ 9,922	+ 20.4%
営業利益	551	2,101 ↑	+ 1,550	+ 281.3%
営業利益率 (%)	1.1	3.6 ↑	—	+2.5pt
経常利益	1,167	3,062 ↑	+ 1,895	+ 162.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	244	△ 951 ↓	△ 1,195	—

単位：百万円



設備投資概要

単位：百万円

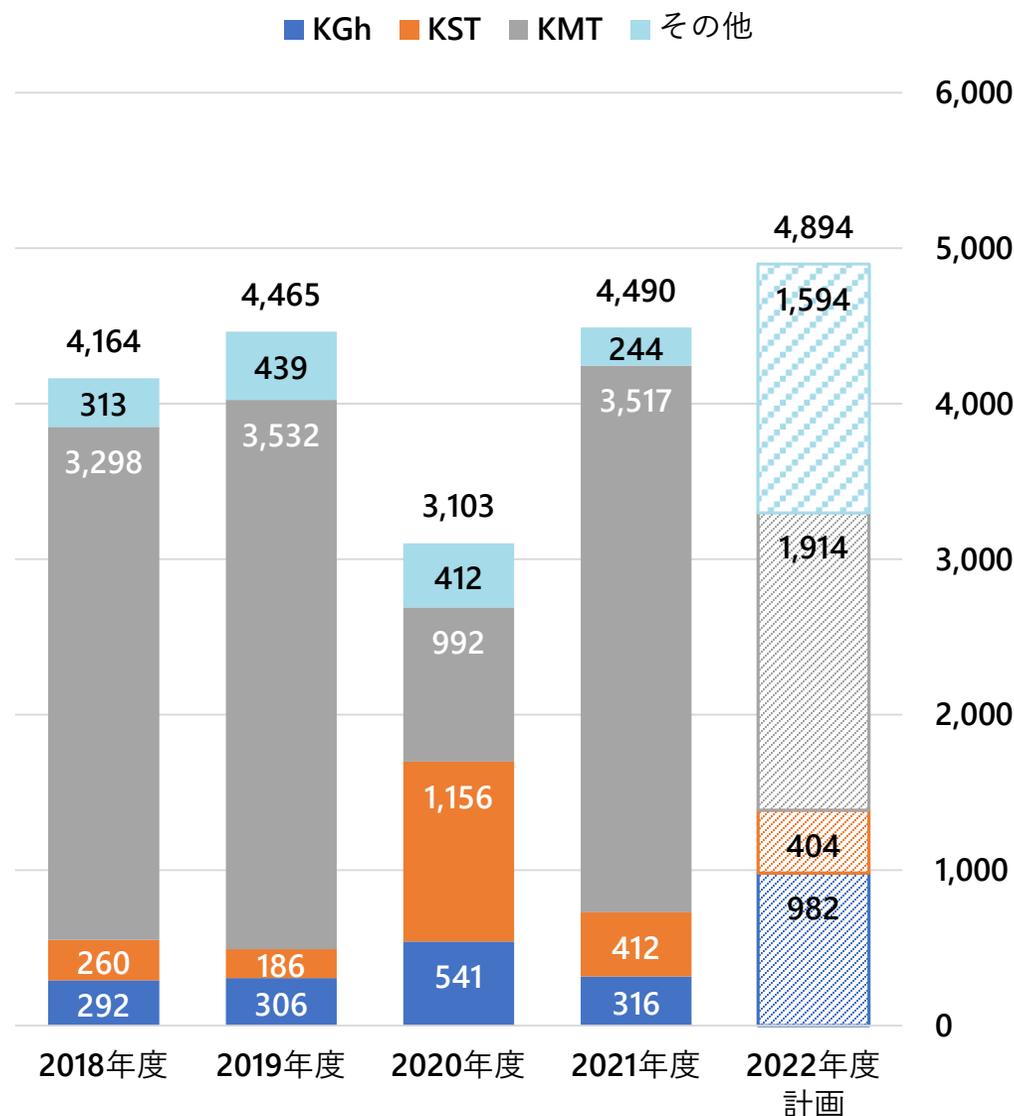
21年度実績

- メキシコ工場において新規受注製品の加工設備等に約25億円

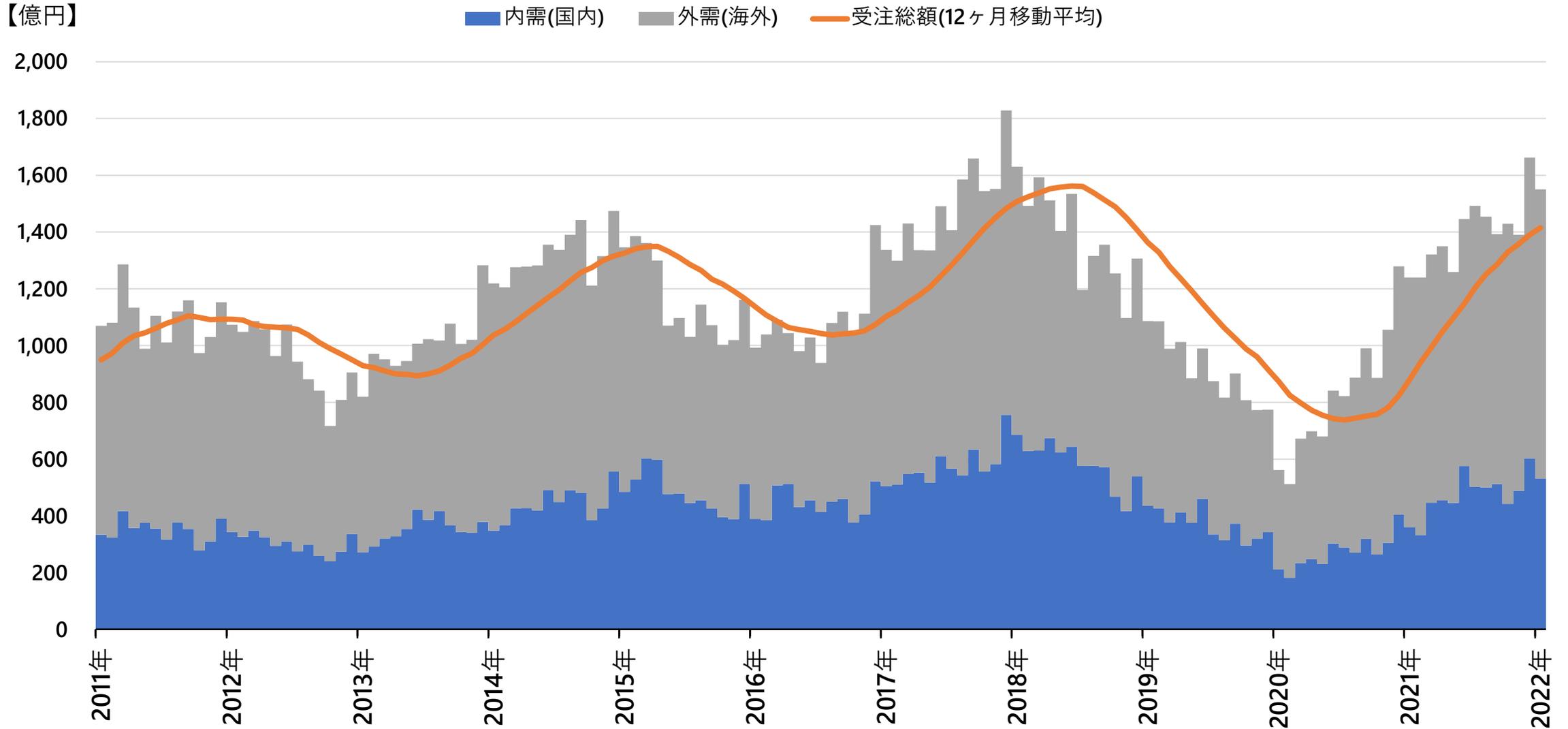
22年度計画

- KGhカンパニー加工設備の更新等で5億円
- 本社再構築に係る新棟建設等、約10億円

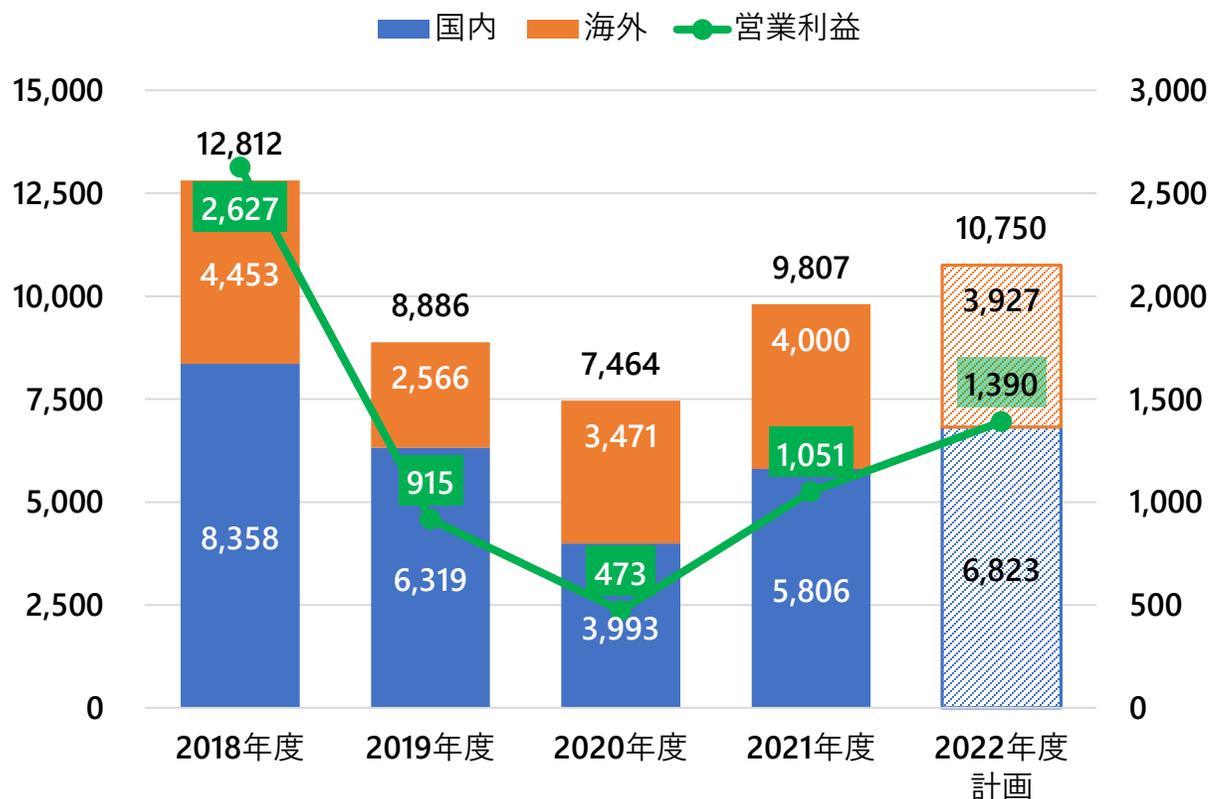
	2020年度	2021年度	2022年度 計画
KGhカンパニー	541	316	982
KSTカンパニー	1,156	412	404
KMTカンパニー	992	3,517	1,914
その他・全社	412	244	1,594
合計	3,103	4,490	4,894



- ① 第112期 事業報告
- ② セグメント別 事業報告
- ③ 決議事項



	2020年度	2021年度	前期比（率）	
売上高	7,464	9,807	+2,342	(+31.4%)
営業利益	473	1,051	+577	(+122.0%)
利益率（%）	6.3	10.7	—	(+4.4pt)



国内市場

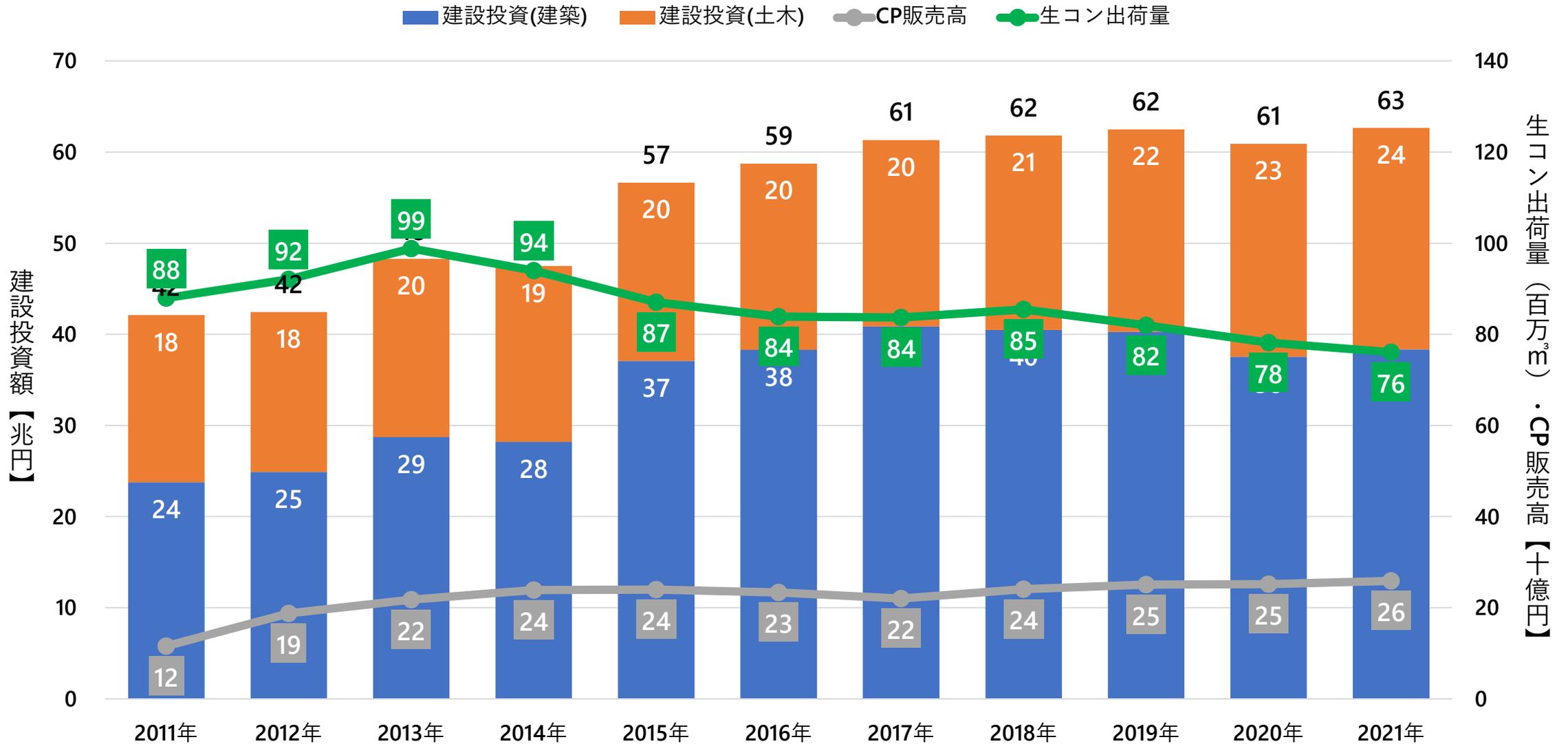
増収（前期比+45.4%）

- 補助金制度による、需要喚起
- 半導体・自動車関連は設備投資への積極姿勢が継続

海外市場

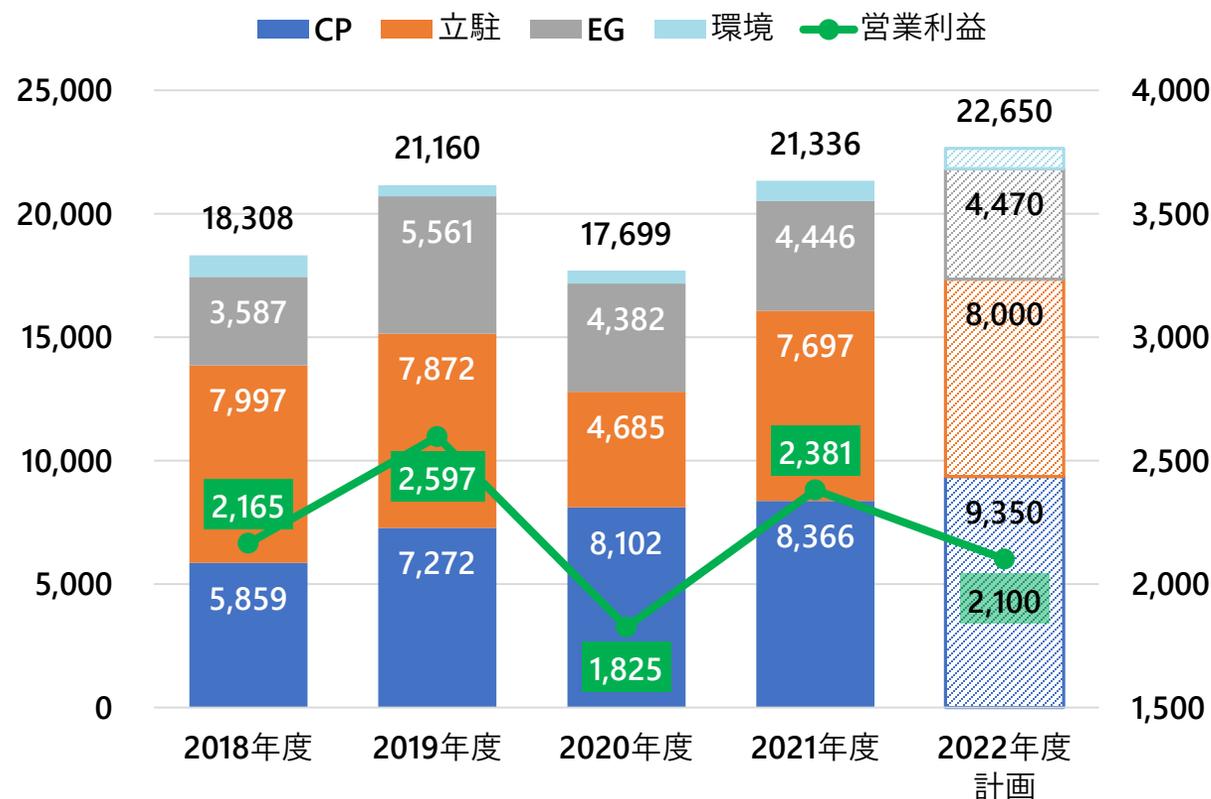
増収（前期比+15.3%）

- コロナ禍からの立ち直り、回復基調が続く
- 欧州・北米・中国向けが好調に推移



資料： 国交省 建設投資見通し、全国生コン工業組合連合会、建設機械工業会

	2020年度	2021年度	前期比 (率)
売上高	17,699	21,336	+3,636 (+20.5%)
営業利益	1,825	2,381	+555 (+30.4%)
利益率 (%)	10.3	11.2	— (+0.9pt)



コンクリートプラント (CP)

増収 (前期比+3.2%)

- プラント建替え工事が好調で増収維持
- 新型メッキプラントも販売好調

立体駐車場

増収 (前期比+64.3%)

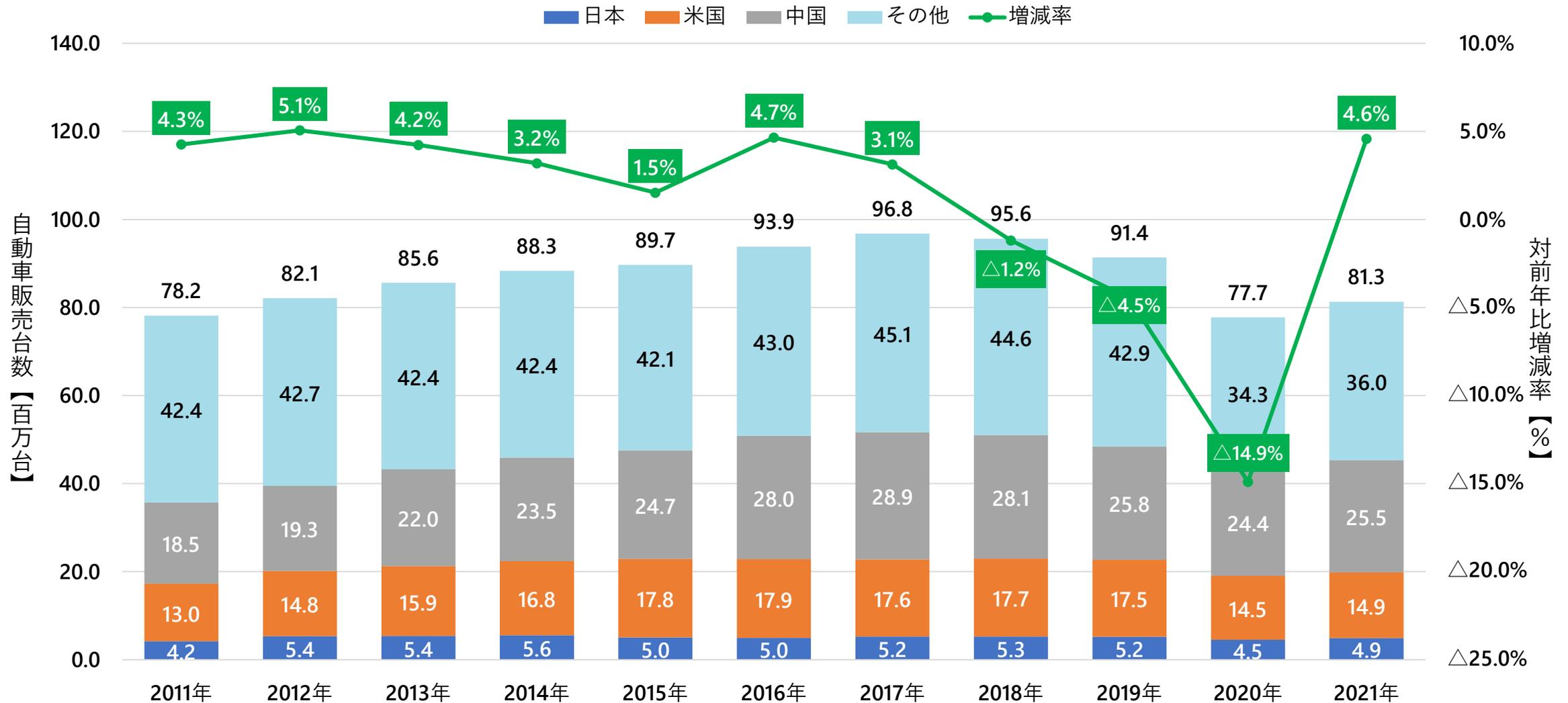
- 大型物件の竣工相次ぎ、前期比大幅増収
- 足元では鋼材単価の値上がり影響が出始める

荷役機械関連設備 (EG)

増収 (前期比+1.5%)

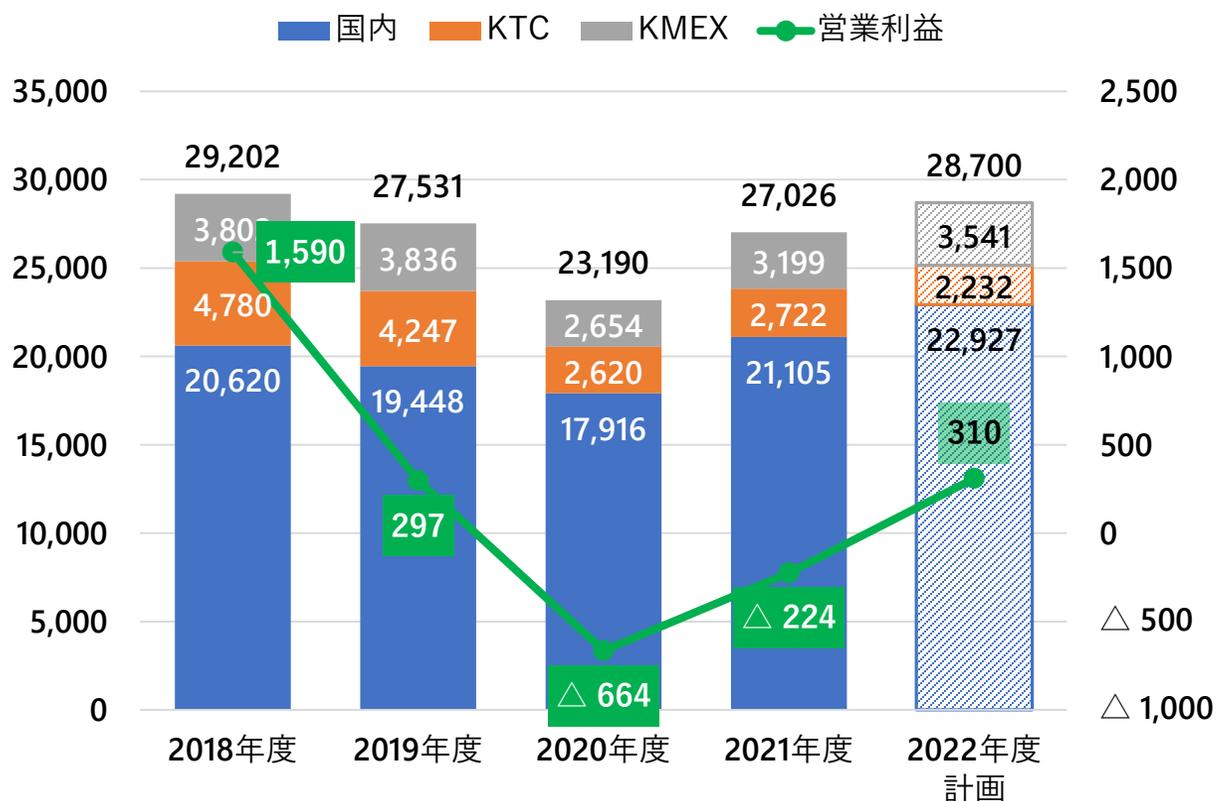
- 高層ビル以外の建築用途に向けたクレーンへ注力
- 需要対応のため甲山新工場へ集約し生産性向上を図る

自動車販売台数推移



資料：JETRO海外調査部「主要国の自動車生産・販売動向」
OICA「REGISTRATIONS OR SALES OF NEW VEHICLES」引用

	2020年度	2021年度	前期比 (率)
売上高	23,190	27,026	+3,836 (+16.5%)
営業利益	△664	△224	+440 (—)
利益率 (%)	△2.9	△0.8	— (+2.1pt)



日本国内

増収 (前期比+17.8%)

- ・ 農機・建機向けの販売好調により増収増益
- ・ 材料費高騰の転嫁時期の遅れにより、利幅縮小

KTC : タイ

増収 (前期比+3.9%)

- ・ 一部製品の生産終了に伴う前納により増収
- ・ 生産製品の絞込を実施。規模を縮小し固定費削減

KMEX : メキシコ

増収 (前期比+20.5%)

- ・ 新規受注製品の量産開始
- ・ 立ち上げ初期の量産難航により、収益率悪化

トピックス①

- 「スラッジ水高度利用に関する開発」が建設技術研究開発助成制度に継続採択

概要

- 従来廃棄されていたスラッジ水の一部をセメント製造工程において再利用可能とする技術で、廃棄物・CO₂排出量の削減を可能とします。
- 排水に含まれるセメント124万t
セメント製造に伴うCO₂ 95万t の削減効果

※スラッジ水
コンクリートプラントやミキサー車の洗浄時に排出されるセメントを含有した排水

トピックス②

- 弊社開発のパワーチャック「BRチャック」 「Tnut-Plus」が2021年度日本機械学会賞受賞

概要

- 従来の把握精度は径振れ10~20 μ mだが、BRチャック及び専用ナット「Tnut-Plus」との組み合わせで把握精度が0~5 μ mとなり、ジョー脱着後も把握精度を維持可能となる。



- 2021年度～2027年度にかけ、本社建物・工場の再構築を開始
- 「地域との共生」をコンセプトに新たな本社を再構築



2021年度 工事前



2027年度 完成イメージ

- 売上高は材料の価格転嫁、コンクリートプラントの売上増で+7.4%
- 営業利益は金属素形材事業の収益性改善見込み+33.3%
- 当期純利益は前期の減損影響が無くなり、黒字転換を計画

単位：百万円

	2021年度	2022年度 計画	前期比	増減率
売上高	58,676	63,000 ↑	+4,323	+ 7.4%
営業利益	2,101	2,800 ↑	+698	+ 33.3%
営業利益率 (%)	3.6	4.4 ↑	—	+0.8pt
経常利益	3,062	3,300 ↑	+ 237	+7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 951	1,700 ↑	+2,651	—

セグメント別事業計画

単位：百万円

セグメント		2021年度	2022年度 計画	前期比	増減率
KGhカンパニー (工作機器事業)	売上高	9,807	10,750	+942	+9.6%
	営業利益	1,051	1,390	+338	+32.3%
KSTカンパニー (産業機械事業)	売上高	21,336	22,650	+1,313	+6.2%
	営業利益	2,381	2,100	△ 281	△11.8%
KMTカンパニー (金属素形材事業)	売上高	27,026	28,700	+1,673	+6.2%
	営業利益	△ 224	310	+534	—
その他事業	売上高	505	900	+394	+77.9%
	営業利益	△203	△90	+113	—
共通費用	営業利益	△902	△910	△ 7	—

第112回 定時株主総会

株式会社 北川鉄工所

- ① 第112期 事業報告
- ② セグメント別 事業報告
- ③ **決議事項**

第1号議案 剰余金の処分の件

- 当期の期末配当金 : 普通株式1株につき25円
- 当期の年間配当額 : 中間配当金25円を含め、50円/株
- 期末配当金総額 : 234,025,525円
- 配当の効力発生日 : 2022年6月27日

第2号議案 定款一部変更の件

1. 変更の理由

- (1) 監査等委員会設置会社への移行
- (2) 株主総会参考書類等の電子提供装置の導入
- (3) その他：条数の変更及び軽微な表現等の変更など

2. 変更内容

招集ご通知P6～12をご確認ください

第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。） 5名選任の件

候補者一覧

候補者番号	氏名	当社における現在の地位及び担当	取締役会出席状況
1	北川 祐治 再任 男性	代表取締役 会長兼社長 兼 開発本部長	15/15回
2	北川 宏 再任 男性	代表取締役 副会長 兼 経営管理本部長	15/15回
3	門田 廣夫 再任 男性	取締役 執行役員 経営管理本部経理部長	12/12回
4	内田 雅敏 再任 男性	取締役 社外 独立	15/15回
5	西川 三佐子 再任 女性	取締役 社外 独立	12/12回

第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

候補者一覧

候補者番号	氏名	当社における現在の地位	取締役会出席状況
1	野上 武志 新任 男性	常勤監査役 社外 独立	15/15回
2	貝原 潤司 新任 男性	監査役 社外 独立	13/15回
3	平 浩介 新任 男性	監査役 社外 独立	15/15回

第 5 号議案 補欠の監査等委員である取締役 1 名選任の件

候補者一覧

候補者番号	氏名	当社における現在の地位
1	内田 雅敏 男性	取締役 社外 独立

第6号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。） の報酬額設定の件

➤ 監査等委員会設置会社への移行に伴い、新たに設定するものです

- 年額 500百万円以内
(うち、社外取締役は年額 50百万円以内)
- 使用人兼務取締役の使用人分給与は含まない
- 取締役会において具体的金額、支給の時期、方法等を決議
- 取締役の員数は20名以内
(うち監査等委員である取締役の員数5名以内)

第7号議案 監査等委員である取締役の報酬額設定の件

➤ 監査等委員会設置会社への移行に伴い設定するものです

- 年額 50百万円以内
- 監査等委員である取締役の協議により、具体的金額、支給の時期、方法等を決定
- 監査等委員である取締役の員数は5名以内

第 8 号議案 **取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。)
に対する譲渡制限付株式の付与のための
報酬決定の件**

目 的	当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進める	
対象者	取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。）	
種類形態	R S（リストラクテッド・ストック） 勤務条件型：退任時に譲渡制限が解除される	
株式報酬上限金額	年額 50百万円以内	具体的な配分は 取締役会において決定
株式報酬上限株数	年 4万株以内	

第112回 定時株主総会

株式会社 北川鉄工所